

昭和大学G P A (Grade Point Average) 実施要項

1. 目的

本学では、客観的な評価システムとして国際的に認知されているG P A制度に関する事項を定め、学生の学習到達度を明確化して、学修指導と教育の質の保証に資することを目的とする。

2. 成績評価区分及び Grade Point (G P) の取扱いについて

下表の評価区分により各科目の学年成績に対して Point を付与する。

評価	成績評価基準	評価内容	G P	判定
秀 (S)	100~90 点	到達目標を十分に達成しており、きわめて優秀な成績を示している。	4	合格
優 (A)	89~80 点	到達目標を達成しており、優秀な成績を示している。	3	合格
良 (B)	79~70 点	到達目標の達成は、望ましい水準に達しており、妥当な成績を示している。	2	合格
可 (C)	69~60 点	到達目標の達成は、望ましい水準には不十分だが、不合格ではない。	1	合格
不可 (D)	59 点以下	不合格	0	不合格

3. G P A 算出方法

$$4 \times (S) \text{ 取得単位数} + 3 \times (A) \text{ 取得単位数} + 2 \times (B) \text{ 取得単位数} +$$

$$1 \times (C) \text{ 取得単位数} + 0 \times (D) \text{ 取得単位数}$$

①当該年度 G P A = _____
当該年度履修単位数 (不可 (D) の単位を含む。)

$$4 \times (S) \text{ 取得単位数} + 3 \times (A) \text{ 取得単位数} + 2 \times (B) \text{ 取得単位数} +$$

$$1 \times (C) \text{ 取得単位数} + 0 \times (D) \text{ 取得単位数}$$

②累積 G P A = _____
総履修単位数 (不可 (D) の単位を含む。)

※小数点第 3 位を四捨五入する。

4. GPA 算出の対象科目

5 段階評価 (秀・優・良・可・不可) によって成績を認定された科目

5. GPA 算出の非対象科目

①「合格・不合格」による評価の科目。

②保健医療学部看護学科 3 年次編入生の既修得単位および履修した科目

③保健医療学部看護学科保健師課程の科目

6. G P A の利用について

指導担任からの学修指導に関する参考資料とする。

7. 成績証明について

授業科目名と成績評価 (S・A・B・C) を記載する。留学等で G P A が要求される場合は英文成績証明書に G P A を記載する。

8. 適用

本実施要項は、平成 27 年度入学者から適用する。